



## 沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和7年10月分

(増減・伸率は対前年同月比)

### ●今月のポイント

#### ●輸出

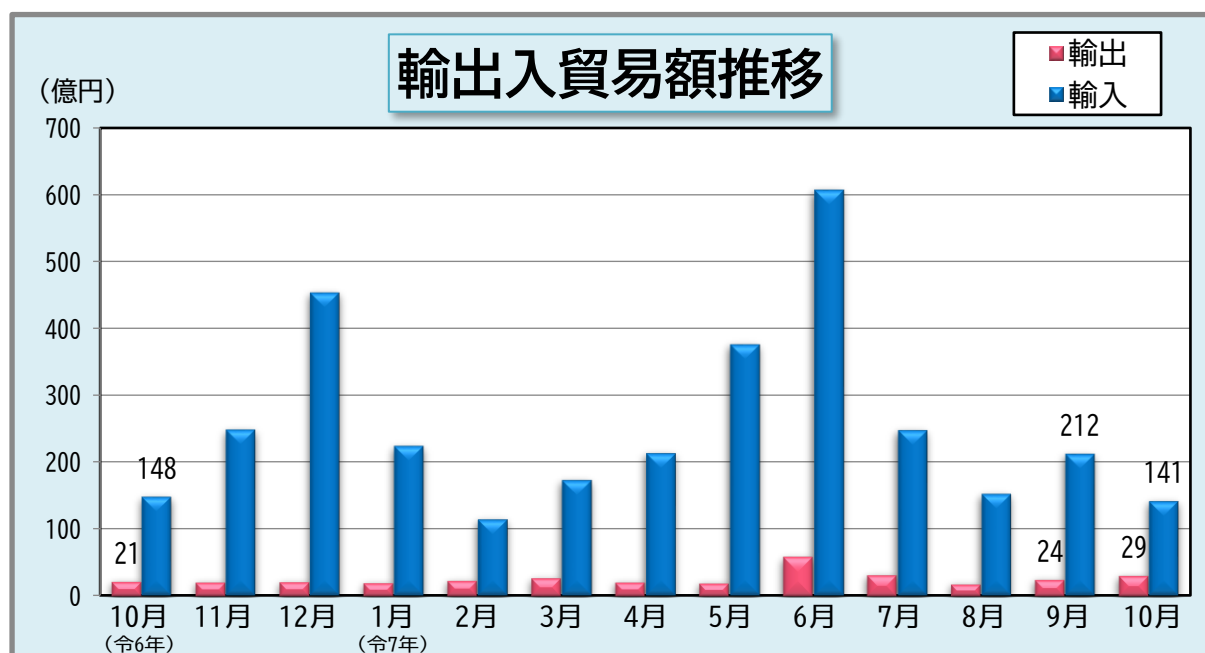
- ・輸出総額は29億45百万円、対前年同月比42.8%増(2ヵ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「再輸出品」(3.8倍)、「輸送用機器」(8.0倍)、「その他の雑製品」(15.8倍)  
(主な減少品目は「金属鉱及びくず」(▲39.6%)、「一般機械」(▲26.3%)、「その他の化学製品」(全減))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(28.7%)、インドネシア(19.6%)、香港(10.2%)

#### ●輸入

- ・輸入総額は141億19百万円、対前年同月比4.6%減(2ヵ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「一般機械」(▲77.8%)、「その他の動植物性原材料」(▲54.9%)、「バッグ類」(▲27.6%)  
(主な増加品目は「穀物及び同調製品」(2.8倍)、「石炭」(8.5%)、「電気機器」(42.2%))
- ・国(地域)別構成比はインドネシア(21.1%)、オーストラリア(13.8%)、韓国(11.1%)

#### ●差引

- ・差引額は111億74百万円の入超(前年同月は127億39百万円の入超)



## 1. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	再輸出品 （8億36百万円、3.8倍）	28.4%	シンガポール（6億36百万円、15.5倍） 香港（1億55百万円、23.9倍）
2	輸送用機器 （6億95百万円、8.0倍）	23.6%	インドネシア（5億74百万円、全増） アラブ首長国連邦（1億5百万円、28.0%）
3	一般機械 （4億円、▲26.3%）	13.6%	シンガポール（1億2百万円、▲58.0%） アラブ首長国連邦（76百万円、37.8%）
4	金属鉱及びくず （2億57百万円、▲39.6%）	8.7%	ベトナム（1億43百万円、▲53.4%） 韓国（53百万円、▲40.3%）
5	飲料 （2億33百万円、21.1%）	7.9%	台湾（53百万円、28.7%） アメリカ（48百万円、42.7%）
<div> <div> <b>増加品目（増加額・伸率）</b>  1 再輸出品（+6億16百万円、3.8倍）  2 輸送用機器（+6億8百万円、8.0倍）  3 その他の雑製品（+96百万円、15.8倍） </div> <div> <b>主な増加国（地域）</b>  シンガポール、香港  インドネシア、アラブ首長国連邦  香港 </div> </div>			
<div> <div> <b>減少品目（減少額・伸率）</b>  1 金属鉱及びくず（▲1億68百万円、▲39.6%）  2 一般機械（▲1億42百万円、▲26.3%）  3 その他の化学製品（▲82百万円、全減） </div> <div> <b>主な減少国（地域）</b>  ベトナム、韓国  シンガポール、台湾  リトアニア、オランダ </div> </div>			

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （8億45百万円、2.0倍）	28.7%	再輸出品（6億36百万円、15.5倍） 一般機械（1億2百万円、▲58.0%）
2 インドネシア （5億76百万円、65.6倍）	19.6%	輸送用機器（5億74百万円、全増）
3 香港 （3億円、3.7倍）	10.2%	再輸出品（1億55百万円、23.9倍） その他の雑製品（96百万円、403.5倍）

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石炭 （43億46百万円、8.5%）	30.8%	インドネシア（21億73百万円、2.5倍） オーストラリア（16億78百万円、▲46.5%）
2	石油製品 （13億65百万円、2.3%）	9.7%	韓国（13億47百万円、1.7%） アメリカ（15百万円、全増）
3	肉類及び同調製品 （13億2百万円、4.6%）	9.2%	ブラジル（3億61百万円、10.9%） スペイン（2億円、▲2.9%）
4	その他の雑製品 （10億17百万円、15.0%）	7.2%	フランス（2億91百万円、▲10.1%） イタリア（2億53百万円、2.3倍）
5	穀物及び同調製品 （7億16百万円、2.8倍）	5.1%	タイ（4億57百万円、全増） アメリカ（1億27百万円、23.4%）
<div> <div> <b>増加品目（増加額・伸率）</b> </div> <div> <b>主な増加国（地域）</b> </div> </div> <div> 1 穀物及び同調製品（＋4億56百万円、2.8倍） タイ、オーストラリア </div> <div> 2 石炭（＋3億40百万円、8.5%） インドネシア、カザフスタン </div> <div> 3 電気機器（＋1億73百万円、42.2%） インドネシア、韓国 </div> <div> <div> <b>減少品目（減少額・伸率）</b> </div> <div> <b>主な減少国（地域）</b> </div> </div> <div> 1 一般機械（▲17億24百万円、▲77.8%） カナダ、アメリカ </div> <div> 2 その他の動植物性原材料（▲3億33百万円、▲54.9%） インドネシア </div> <div> 3 バッグ類（▲1億9百万円、▲27.6%） イタリア </div>			

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 インドネシア （29億75百万円、87.2%）	21.1%	石炭（21億73百万円、2.5倍） その他の動植物性原材料（2億51百万円、▲55.7%）
2 オーストラリア （19億44百万円、▲40.6%）	13.8%	石炭（16億78百万円、▲46.5%） 肉類及び同調製品（92百万円、2.9倍）
3 韓国 （15億66百万円、2.1%）	11.1%	石油製品（13億47百万円、1.7%） 電気機器（74百万円、4.9倍）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階

TEL. 098-862-9650

